

がん撲滅を訴えるチャリティー運動「リレー・フォー・ライフ」に参加しました。

リレー・フォー・ライフ(命のリレー)とは、がんと闘っている方々やその家族、そして遺族が 24 時間かけて競技場のトラックを周回し、がん撲滅を訴える世界的なチャリティー運動で、現在、世界 20 カ国 5,000 ヶ所以上で行われています。

当社社員は、平成 19 年に芦屋市で開催された大会から、ソニー生命チームとして参加しています。平成 22 年度、北海道から沖縄まで全国 21 ヶ所で開催された大会には、各地域の支社のライフプランナーを中心に、社員の家族やお客さまも含めて 2,000 人以上が参加しました。

雨などにより天候が良くなかった地域もありましたが、各会場では、設営・受付や案内誘導などの会場運営のボランティア活動を行なっただけでなく、現在、がんで苦しんでいる患者の方やそのご家族とともに、競技場を歩き続けました。日が落ちると、がんで亡くなった人たちを偲び、また、がんと闘っている人たちへの励ましの想いをキャンドルに託した「ルミナリエ」のセレモニーが行われます。一つひとつのルミナリエに書かれた言葉は、会場にいるすべての人々の心を打ち、がんを理解すること、がんには負けないことの大切さに気づかされます。

リレー・フォー・ライフの場は、がんを告知され悩んでいる方々が、今まさにがんと闘いながらも力強く生きている方やがんを克服された方と出会い、その想いや悩みを共有できる場でもあります。

これからも、全国各地で開催されるリレー・フォー・ライフを支援し、参加することにより、私たち自身も様々な想いを体感し、がんを恐れない社会、ともに生きる社会を目指していきたいと考えています。

<各地域の様子>～以下の写真でご紹介している以外でも今年度実施された全地域で当社社員が参加しました～



【福島】9/4~5



【愛知】9/18~19



【福岡】9/18~19



【ルミナリエの様子】

～リレー・フォー・ライフとは(<http://www.jcancer.jp/relayforlife/>)～

リレー・フォー・ライフ(命のリレー)とは、がんを恐れない社会を目指すがん撲滅のチャリティキャンペーンとして、アメリカで始まり現在では世界 20 カ国、5,000 ヶ所以上で行われています。これは、24 時間競技場のトラックを周回しながら、がんでなくなった方々を偲び、がんと闘う方々を支援し、がんを克服された方々の勇気をがんと闘っている方々の勇気を讃える運動です。日本では平成 18 年「RFL in つくば」で始まり、がんと向き合う社会を目指して毎年各地でチャリティーウォークが行われており、その活動は年々広がっています。

以 上